反対同盟ニュース

2022年6月19日 第103号

三里塚芝山連合空港反対同盟



(連絡先)成田市天神峰63 市東孝雄方

Tel0476-35-0087 https://www.sanrizuka-doumei.jp/

市東さんの農地を守ろう!空港機能強化の白紙撤回を!

7・3天神峰樫の木まつりへ

成田空港周辺にお住いのみなさん。7月3日、天神峰樫の木まつりを 開催します。ぜひお越しください。

まつり会場の成田市天神峰の農地は、成田空港会社(NAA)が空港拡張のために強制執行で取り上げようとしている対象地です。

おじいさんが開拓し、樹齢100年になろうとする樫の木が植わるこのかけがえのない土地で市東孝雄さんは精魂込めて土を育て、無農薬有機野菜を作り生活しています。

ぜひ一度市東さんが耕し生活する天神峰に足を運び、破綻しつつあるデタラメな空港建設を自らの目で見てほしいと思います。

当日は、シンガーソングライターによる歌、自慢の野菜を使った豚汁、すいか、くじ引きなどの企画も準備しています。(昨年の様子は写真右)十分な感染対策を取った上で、大いに交流しましょう。

そして地球温暖化を促進し、コロナ感染爆発の原因ともなった巨大空港建設の時代を終わらせるためにぜひ力をおかしください。







【下】冷えたスイカもスタンバイー】シンガーソングライターの【中】シンガーソングライターの【上】市東さんの農地からデモ

第5回 天神峰樫の木まつり

7月3日(日) 午後0時30分 市東さんの南台農地集合 デモ行進後、市東さん宅中庭でまつり



天神峰カフェで新看板を設置

5月29日の天神峰カフェで新たな看板を設置する作業を行いました。

正午にカフェをオープンすると参加者は用意された春キャベツのサラダ、梅干し、みそ汁などで腹ごしらえ。しばらく歓談して一息ついたあと、早速やぐらに向かって設置作業に取りかかりました。

もともとは航空機からの排気ガス調査のために建てられたやぐらはB滑走路の誘導路から目と鼻の先ほどの距離にあります。約1時間程で「Close the Airport!」(=空港を閉鎖せよ)と大書された看板が無事に取り付けられると、北から着陸した飛行機がゆっくりと徐行し目の前を通り過ぎました。

その後、全員で農地を守る決意を込めてガッツポーズ。再び市東さん宅離れの中庭に戻って感想や決意を述べ合いました。

次回の天神峰カフェは6月26日の正午オー プン。ぜひお越し下さい。

三里塚裁判日程

◎団結街道裁判 7月1日(金) 午前10時30分~ 千葉地裁 ◎第3誘導路裁判

7月8日(金) 午前10時30分~ 千葉地裁







NAA 2 期連続の大赤字 根拠なき NAA 新中期経営計画 空港機能強化を自紙に戻せ!

成田空港会社(NAA)は5月27日、 昨年度の決算で最終的な損益は524億円で2期連続の赤字と発表しました。

NAAの田村明比古社長は記者会見で「今年度の決算も330億円の赤字となる 見通し」と語り、3期連続の赤字を見込 んでいます。

このような破産的状況であるにもかかわらず NAA が同日発表した「グループ中期経営計画」で、2024 年度の経営目標を「総発着回数 27 万回」「旅客数3900 万人」などと、具体的根拠を何一つ示すことなくコロナ前の 19 年を上回る目標を打ち出し、機能強化についても「着実に実施する」と強弁しています。絶対に許せません。

政府は6月1日から入国制限を緩和し

一日あたりの入 国者数の上限を 2万人に、10 日からは観光客 の受け入れを再 開しました。 かし、申請者は 6月で300人、 7月でも1千人



7月でも1千人 NAAの田村明比古社長 程度しかありません。

他方で、入国者数の約8割を検査免除 としたために、成田で見つかるコロナ陽 性者数は一日あたり3桁から1桁まで急 落しています。

破産必至で安全軽視の無謀な空港拡張 計画は白紙撤回あるのみです。共に声を 上げましょう。

東海第二原発再稼働反対! 一斉行動

6月11日、「東海第二原発いらない!首都圏ネットワーク」の呼びかけに応え、東海第二原発再稼働阻止を訴える4回目の一斉行動を京成成田駅前で行いました(写真)。

反対同盟・事務局の伊藤信晴さんは 「原発再稼働は日米首脳会談で話し合 われた台湾海峡をめぐる軍事介入、日 米による対中国への戦争準備、日本の 核武装の問題と一体であり許せない」 「軍事空港反対を掲げてきた三里塚勢 力が先頭になって原発再稼働を阻む」 と決意を語りました。



血域健康の声

芝山町の騒音下住民から。騒音による 深刻な健康被害が出ているにもかかわら ず「医療機関にご相談を」とだけ。健康 調査の欺瞞(ぎまん)に怒りの声です。

◆成田空港ができる前から暮らす騒音下住民のことを考えてほしい。

芝山町 会社員

●送電線撤去が必要なほどの低空飛行!

成田空港の機能強化により第3滑走路の建設をすることで航空法の制限表面で新袖ケ浦線鉄塔の移設工事をすると、今年の3月に鉄塔がある地域で説明会がありました。何と鉄塔が邪魔なほど低く飛行するというのです。そんな爆音では生活ができません。私の家はわずか数十なのところで移転対象から外れているため、朝の5時から深夜1時まで騒音に我慢をしなければなりません。これでは病気にもなってしまいます。鉄塔移設は14機も、工事費は約200億円とのことです。なぜ200億円で鉄塔は移動ができるのに騒音で苦しむ家の移転はできないのでしょうか? もっと騒音下の住民のことを考えてほしいものです。

●不眠の原因は騒音。相談で治るのか!?

騒音によって健康を害することはWHO (世界保健機関)でも実証済みで、高血圧 や心筋梗塞や脳卒中などがあります。

私の知っている騒音下の住民で、若いのにその病気になった人や亡くなった人、また不眠症の友人もいます。これは航空機の騒音が原因なのではないでしょうか?「成田国際空港航空機騒音健康影響調査」というアンケートがランダムに何年かに一回届きます。それに回答すると、「あなたは不眠が疑われる……医療機関にご相談下さい」などのトンチンカンな回答が届きます。航空機の騒音が原因の不眠なのに、医師に相談して騒音がなくなるんだろうかね。

●お金を借りないと移転ができない!?

第3滑走路の建設予定地に家や農地がある人の移転は代替地を用意してくれますが、騒音での移転の場合は自分で移転場所を探して土地と家を買い、元の場所をまっさらにしてからでないとお金が出ないそうです。それだけ手持ちのお金がある人はいいですが、お金がない人はお金を借り、利子も付くので、その分も返さなければなりません。

●空港建設前からの住民を大切にして!

その人は町外に移転場所を探しました。私も移転をするなら町外にします。芝山町の人口は年々減少している原因にもなっていると思います。新聞に「芝山町の川津場にアグリタウン芝山を作り新規入居者を募る」という記事が載っていましたが、空港ができる前から芝山町に住んで町を盛り上げてきた住民をもっと大切にしたらどうでしょうか。

6・26天神峰カフェにご参加を

6月26日(日)正午、成田市天神峰の市東さん宅離れで天神峰カフェを開きます。天気が良ければ中庭でオープンカフェ。採れたて野菜の手料理を囲み、一緒に午後のひとときを過ごしませんか? ご連絡は太郎良(たろうら)陽一 090(1855)8189まで。